嵯峨野高校統一ルール

参考文献の書き方・引用の仕方

論文やレポートを書く際は、本文のあとに必ず参考文献を記載しましょう。

図書の場合

著者名, 出版年, 書名, 出版社, ページ (図書全体の場合は総ページ数を pp. \bigcirc として示す。一部 の場合は p. \bigcirc - \bigcirc として示す。)

例:登本洋子・伊藤史織・後藤芳文, 2023, 改訂版 学びの技 14歳からの探究・論文・プレゼンテーション, 玉川大学出版部, p. 96-102

論文・雑誌の場合

執筆者名,発行年,論文タイトル,雑誌名,巻,号,ページ

例:中村修二, 1996, GaN 系発光素子の現状と将来, 応用物理, vol. 65, No. 7, p. 676-686

Amano, H., Kito, M., Hiramatsu, K., Akasaki, I., 1989, P-Type Conduction in Mg-Doped GaN Treated with Low-Energy Electron Beam Irradiation, Jpn. J. Appl. Phys, vol. 28, L2112-2114

ウェブサイトの場合

著者名(サイト開設者),ページタイトル,トップページタイトル,URL,参照日(最終アクセス日):○年○月○日

例:吉村要,京都府立嵯峨野高等学校,校長あいさつ,https://www.kyoto-be.ne.jp/sagano-hs/mt/school/greeting/,参照日:2024年4月1日

新聞の場合

執筆者名(分かれば), 記事タイトル, 新聞名, 記事日付, 朝夕刊

例:小学校の英語教育の何が問題か?,学校新聞,2021年3月24日,夕刊

本文中の引用箇所では、著者名のあとに発表年を括弧書きで添えるか [例:谷口・森田 (2008)は…]、文章の途中または末尾に著者名と発表年を括弧書きで入れましょう [例:…が明らかにされている(森本ら、2009)]。